

QUOTES FROM WELL KNOWN CHRISTIANS きょう めい げん めい く キリスト教 名言名句

Below is a selection from a series of quotations which can be found in the 'Christian Seikatsu Jiten' produced by 'Kyokaishinposha' 1981. ¥6,000 The quotes can be found at the bottom of each page from p. 663—p. 979. They are grouped under themes such as 'love' 'heaven' 'the Cross' etc. I have selected the ones that I personally would use. A partial Japanese—English vocabulary list has been produced to help understanding of the quotations. Words underlined can be found in the separate vocabulary list. But the missionary who wants to include one of these quotes in a sermon, should ensure that he understands the meaning well and can explain it in everyday Japanese words. This is particularly important as the quotations are in written form for reading (ことばかたい言葉) and may need to be changed into '話はなし言葉'. Old forms such as 'たもう' may be used instead e. g. 'くださる'.

せいかつ じてん きょうかいしんぼうしゃ
クリスチャン生活事典 (教会新報社) より

あ

あい 愛

- もし、サタンが愛あいすることができたとしたら、すでにサタンではありえない。

テレサ

- 自分の兄弟が病びょう気をして自分じぶんに頼たよっている時ときに、その兄弟が丈夫きょうだい じょうぶであって、自分じぶんに役やく立だっていた時ときと同じように愛あいするものは幸さいわいである。

フランチェスコ

- 愛あいの感かん情じょうは、他た人にんの幸こう福ふくのために自分じぶんの肉にく体たい上じょうの存そん在ざいも極きょく端たんに犠ぎ牲せいにするこ
とさえある。人生じんせいのすべての矛む盾じゆんを解かい決けつして、最さい大だいの幸こう福ふくを与あたえる感かん情じょうは愛あい
である。

トルストイ

●^{し めい とみ ゆうじん めい よ うしな おお せんしつ あい ころ}使命、富、友人、名譽などを失うのは、大きな損失である。しかし、愛の心
^{うしな さいだい せんしつ し そう きんせん おんがく がくじゆつ あい}を失うことこそ最大の損失である。思想も金銭も音楽も學術も、愛なくして
^{かん か え}感化し得ないであろう。…………… **ブース**

●^{あい もの つか}愛する者は疲れることがない。…………… **ヴィネット**

●^{あい し}愛とは、ほんとうに知ることである。…………… **シュバイツァー**

●^{あい えいえん むかし はじ えいえん みらい のこ ゆいいつ}愛のみが、永遠の昔に始まり、永遠の未来まで残る 唯一のものである。

シュバイツァー

●^{あい しゅうきょう さか お くうしゃ おと たか ないよう から}愛のない宗教は、坂を降りてくる空車である。音だけ高くて内容は空である。
山室 軍平

●^{しんこう ね のぞみ えだ あい か}信仰は根、望は枝、愛は果である。…………… **山室 軍平**

●^{あい よみがえ あい ぜんのう あい う そだ みちびく あい}愛にすべてのものが甦る。愛のみ全能である。愛は生み、育て、導く。愛
^{えいえん あい せかい つく あい せかい ほ じ あい かみ ほんしつ}のみが永遠である。愛は世界を造った。愛は世界を保持する。愛は神の本質で
^{やまむろ ぐんべい}ある。…………… **山室 軍平**

●^{あい えいえん しんこう あい と し あい えいえん じょうしん}愛は永遠に進行する。愛は止まることを知らない。愛は永遠に上進する。
山室 軍平

あく ま 悪 魔

●^{あくま なつやす かぎ なつ でんどう れいはい やす}悪魔に夏休みがない限りは、夏だとして伝道や礼拝を休んではならない。
中田 重治

●^{あくま れいかい しょうぼう ふ}悪魔は霊界の消防夫である。…………… **中田 重治**

●^{とり ず じょう と こぼ ず じょう す つく こぼ あくしん}鳥が頭上を飛ぶことは、拒めないが、頭上に巢を作ることは拒める。悪心が
^{われ ころ ときどき こぼ ほんのう あくしん ころ やど}我らの心に時々ひらめくことは拒めない本能だが、この悪心を心に宿して、
^{あくじ われ らから}悪事をなさしめないようにするのは、我らの力である。…………… **ルター**

●^{われ まいにち の い かぎ まいにち}我らは毎日ひげをそるが、すぐに伸びる。生きている限り、毎日そらねばな
^{われ ころ どうよう まいにち わる かんが か と}らない。我らの心もこれと同様で、毎日、悪い考えを刈り取らねばならない。

ルター

え

えい こう 栄光

- ^{てん ひら}天が開き、^{しろ}白く^{かみ おうざ}まばゆい神が^み王座にすわっておられたのを見たので、ハレルヤ・コーラスを書いた。…………… **ヘンデル**
- ある人は^{ひと}勲章でも^{くんしょう}ブラ下げるのが^さ栄光であると思っているが、それは^{えいこう}真正の^{おも}栄光ではない。^{ひんせい}品性こそ^{むじょう}無上の^{えいこう}栄光である。…………… **笹尾 鉄三郎**

お

おも に 重荷

- ^{おもに}重荷は^{じんせい}人生の^{しんぽ}進歩である。…………… **植村 正久**

か

か てい 家庭

- ^{かみ おんな おとこ}もし神が女を男の^{しはいしゃ}支配者となさんと^{のぞ}望んだら神は^{かみ}アダムの^{あたま}頭から^{おんな}女を造つたであろう。^{おとこ}男の^{どれい}奴隷となさんと^{のぞ}望んだら^{あし}アダムの^{つく}足から造つたであろう。だが神は男の^{かみ}わき^{おとこ}腹から^{ぼら}女を造つたのである。…………… **アウグスチヌス**
- ^{かみ}神のことばに^つ次ぎ、^よ世に^{とうと}貴い^{ざいほう}財宝として、^{せい}聖なる^{けっこん}結婚以上の^{いじょう}ものはない。神の^{さいじょう}最上の^{たまもの}賜物は、^{けいけん}敬虔で、^{かみ}神を^{おぞ}畏れ、^{いえ}家を^{ととの}整える^{つま}妻である。…………… **ルター**
- ^{さいし}妻子を^{あい}愛さない者は、^{もの}家庭に^{かてい}獅子を^{しし}養い、^{やしな}悲哀の^ひ巢となす。…………… **ティラー**

かみ 神

- ^{にんげん}人間が^り理解した^{かみ}神は、^{かみ}もはや神ではない。…………… **カルヴィン**
- ^{われ}我らが^{じぶん}自分に^{ちか}近いよりも、^{かみ}神は^{われ}我らに^{ちか}近い。…………… **タウレル**
- ^{かみ}神御自身は^ご最上の^{さいじょう}詩人^{しじん}でいます。^{げんじつかい}現実界は^{かみ}神の^{かきよく}歌曲である。 **ブラウニング**

●企てるのは人であり、処理なさるのは神である。
(Man proposes, God disposes.) **ハドソン・テラー**

●神を知る。否、神に知られることが嬉しい。 **植村 正久**

かん ぜん 完 全

●自分で自分を非常だと思っている人は、見るものすべてに欠点を見出し出す。が、そういう人こそつねに最も欠点の多い人である。 **テレサ**

●もしわれわれが善いことをするのに、それが完全にできるまで延ばしていたら、いつまでも待つほかはない。不完全な足どりでも、人は前に進むべきである。 **テルステーゲン**

き

ぎ せい 犠 牲

●ご自分を我らに与えるため天上にある父の御座をお捨てになられた方によって支払われた大きな犠牲を思い起こす時、我らは、犠牲を払っているなどということばを口にするべきではない。 **リビングストン**

●水に溶けにくい石けんは不良品である。自分を犠牲にして、社会に役立てようとしないで、自分の力を惜しむ者は不良石けんに等しい。 . **ワナメーカー**

き せき 奇 蹟

●奇蹟は信仰の最愛の子である。 **ゲーテ**

き たい 期 待

●少年よ、大志を抱け。「キリストにありて」 (Boys, be ambitious) **クラーク**

き とう 祈 禱

●口にいい表わすことのできないうめきの祈禱は、しばしば神が拒むことのできない祈りである。 **スポルジョン**

●^{いの}祈りは^{こころ}心の^{そこ}底の^い生ける^{いずみ}泉に^{ひと}あふれ、^よ人の^{うれ}世の^{なや}憂いと^か悩みとに^{うみ}勝ちて、^{そこ}海の底より^わ湧く、^{しみず}清水の^{れい}ごとくに^{せい}その^{せい}靈にいのちを^{そそ}注ぐ。…………… テニス

●^{こじん}古人は、^{いの}祈りは^{こきゅう}呼吸だといった。なぜ^{こきゅう}呼吸するのか、^し死なないためだ。

キルケゴール

●^{いの}祈りの^{じかん}時間を^お惜しむ^{ひと}人は^{とき}時を^{うしな}失い、^{かみ}神との^{れい}靈の^{まじ}交わりに^{とき}時を^{うしな}失う^{ひと}人は^{しゅくふく}祝福の^{なか}中に^{みずか}自らを見出す。…………… リイルダー

●^{わたし}私たちが^{いの}祈る^{かみ}すべてのことを、^あ神が^あみさかえなく^{わたし}与えないのは、^{あい}私たちが^{くだ}愛して^{くだ}下さるからである。…………… ムーディー

●^{ひと}人々が^{じごく}地獄へ^い行くのに、^{わたし}私が^{やす}休んでいる^{じごく}ことのないように、^{げんじつ}地獄を^{たいけん}現実なものとして^{ひと}体験^{みちび}させてください。また、^お人々を^お導かないでは^{てん}いられないほど、^お天国を^お教えてください。…………… ハドソン・テラー

●^{ひと}人は^{いの}祈りなしに^{はたら}働くことができても、^{はたら}働きな^{いの}しに祈ることはできない。

ハドソン・テラー

きょう かい 教会

●^{きょうかい}教会は^{じゅうじか}十字架の^{よつ}世継ぎである。…………… マルチン・ルター

●^{きょうかい}教会が^{でんどうほんい}伝道本位でなければ、^{しゃこう}社交クラブとなり、^{しゃかいきょういくじょ}社会教育所となるのは^{とうぜん}当然である。…………… 中田 重治



く なん 苦難

●^{くる}苦しみの^{とき}時に、^{わたし}私たちは^{いっばん}一般に、^{しゅ}主の^{あい}うる^{けいけん}わしい愛を経験する。

ジョン・バニヤン

●^{くなん}苦難を^{おそ}恐れる人間は、^{くなん}苦難を^う受けた^{かた}もうた方のものとなることはできない。

W・パークレー

け

けん きん 献金

●^{きんけん さか きょうかい おとろ けんきん さか きょうかい しゆく}金権の盛んな教会は衰え、^{なかだ しげはる}献金の盛んな教会は祝される。 中田 重治

●^{いの せいと}よく祈る聖徒はキリストの^{あくま}かんばしき かおりであるが、これは悪魔にとって
^{か せんこう し}蚊とり線香のごとく死の^{なかだ しげはる}かおりである。 中田 重治

げん こう 言行

●^{はたら}ことばと働き。ワードとワークの二つのW。^{はたら}ことばだけで働きのない人は^{しんこう}信仰
^{か しん}が過信になり、^{はたら}働くばかりでみことばを^{まな}学ばないのは^{むりよく}すぐ無力になる。

ムーディー

けん そん 謙遜

●^{かお}人の顔が^{かお}モーセの顔のように^{じっさい}実際に^{かがや}輝く^{とき}時には、^{ひと}その人はそれを^し知らない。

マイヤー

こ

こう じょう 向上

●^{こうじょう}向上することを^や止めた者は、^{む えき もの}無益な者となる。 .. **オリバー・クロムウエル**

こん なん 困難

●^{わたし こんなん}私は困難という^{あつ ゆ はい}熱い湯に入るのが好きだ。^すそれは私を^{わたし せいけつ}清潔にしてくれる。

G・K・チェスタートン

し

し 死

●^{あさがた}朝方になれば、^{ゆうがた}夕方まで^い生きられないと思え。^{おも}また夕方になれば、^{ゆうがた}朝方まで^{あさがた}命
^{やくそく}が約束されているなどと思うな。 **トマス・ア・ケンピス**

●日毎の死の備えを怠らずする者は、祝福された人である。

トマス・ア・ケンピス

●クリスチャンにとって、死は休息のために重荷をおろすのと同じである。

W・パークレー

●死は人生の終末ではなく、生涯の完成である。ゆえに死を恐れるのは愚の骨頂である。ただ恐ろしいのは、このような醜い一生をもって神のみ前に立つことである。…………… ルター

●われわれは仕事が終わるまでは死ぬものではない。…………… リビングストーン

事業

●神は働き人を葬るが、その事業を継続せしめたもう。

チャールズ・ウエスレー

地獄

●一切の希望を捨てよ、ここに入る者。…………… ダンテ

●地獄とは愛のない世界である。…………… ドストエフスキー

仕事

●息子に仕事を与えない人は、盗みを教えていることになる。… ラビの教え

自制心

●自制心、それは理性の帯、感情のくつわである。ジェレミー・ニーラー牧師

実践

●教師にささげられる最高の賛辞は『まず実行し、つぎに教えた。』でなければならない。…………… 英詩の父チャーサー

しつ と
嫉妬

●^{かみ}神に^{さんび}賛美を^{うた}歌う^{もの}者の中に、^{しつ と}嫉妬が^{ばしょ}いる場所はない。..... ^{かくげん}ギリシャの格言

じ ゆう
自由

●^{かみ}神に^{つか}仕えるのが ^{しんせい}(真正)の^{じゆう}自由である。..... **アウグスチヌス**

じゆん きょう
殉教

●^{じゆんきょうしや}殉教者の^ち血は^{きょうかい}教会の^{しゆし}種子である。..... **ラルトリアヌス**

じん かく
人格

●^{さいのう}才能や^{ぎじゆつ}技術は、^{こどく}孤独の中^{なか}でも^{そだ}育つが、^{じんかく}人格は^{こどく}孤独の中^{なか}では^{そだ}育たない。それは^{じん}人
^{せい}生の^{げきろう}激浪^{なか}の中^{そだ}でのみ育つ。..... **ゲーテ**

しん こう
信仰

●^{しんこう}ただ信仰のみ。..... **ルター**

●^{しんばい}心配の^{はじ}始まりは^{しんこう}信仰の^お終わりであり、^{しん}真の^{しんこう}信仰の^{はじ}始まる^{しんばい}ときは^お心配の^お終わる
^{とき}時である。..... **ジョージ・ミュラー**

●^{しんこう}信仰は^ち地を^{てん}天に^{むす}結びつける^{でんせん}電線である。..... **スポルジョン**

じん せい
人生

●^{じんせい}ただ一つしかない^{じんせい}人生だが、それは^すすぐに^き過ぎ去る。キリストのためになし
^{えいえん}たことだけが、^{のこ}永遠に残る。..... **T・C・スタッド**

- ロッキーの山の頂上に二つの泉がある。一つは東に流れ、他は西に流れる。水源の距離はわずか数十メートルだが、後には5000マイルの東西に分離する。人生も大方このようなものだ。…………… **ロックフェラー**

- 人生は謙遜にあつての長い学課である。…………… **バリー**

せ

せい けつ 聖 潔

- 神への愛のないところに聖潔はない。…………… **ウエスレー**

せい しょ 聖 書

- 新約聖書は旧約聖書中に隠れ、旧約聖書は新約聖書によって現われる。

アウグスチヌス

- 聖書こそ、神が人類に与えてくださったのもっともすばらしい贈り物であることを、私は信じています。世界の救い主イエス・キリストを通して与えられるすべての良いものは、聖書を通して私たちに明らかにされています。

アブラハム・リンカーン

- どのような世界の歴史よりも、聖書の中にこそ、より確実な真理が存在しています。…………… **ニュートン**

- 私が獄につながれ、ただ一冊の本を持ち込むことを許されるとしたら、私は聖書を選びます。…………… **ゲーテ**

- 聖書は単なる書物ではありません。実に生き物です。それに反対するすべてのものを征服する力を持つ生き物です。…………… **ナポレオン**

- 私の生涯に最も深い影響を与えた書物は、聖書です。…………… **ガンジー**

- 聖書を教えない教育は、無責任な人にピストルを渡すようなものです。

ルーズベルト

●^{かみ}神の^{そんざい}存在と^{せいしよ}聖書がなければ、この^{せかい}世界を^{ただ}正しく^{おさ}治めることはできません。

ジョージ・ワシントン

ン

●^{せいしよ}聖書それ^{じたい}自体によって^{せいしよ}聖書を^{かいしゃく}解釈することが^{ひつよう}必要である。……ルター

ー

^{せい}と
聖徒

●^{せい}聖徒というのは、^た他の^{ひと}人々のために、^{かみ}神を^{しん}信じやすくして^{ひと}くれる人のことである。……W・パークレー

た

^{たい}けん
体験

●^{たいけん}体験なき^{しんがく}神学は^{くうきよ}空虚であり、^{しんがく}神学なき^{たいけん}体験は^{もうもく}盲目である。……わたなべぜん

た

て

^{てん}ごく
天国

●^{てんごく}天国とは、^{しつもん}質問と^{こた}答えが^{ひと}一つになる^{ところ}所である。……エリー・ヴィーゼル

^{でん}どう
伝道

●^{きやうかい}教会の^{かね}鐘の^き聞こえるところに^す住みたいという人がいる。しかし^{わたし}私は^{じごく}地獄の^すすぐそばに^{きゆうさいてん}救済店を^{ひら}開きたい。……C・J・スタッド牧師

と

^{とみ}
富

●^{とみ}富は^{かいすい}海水のようなものである。^の飲めば^の飲むほど、^{かわ}のどが^{かわ}渴くからである。

ローマの

^{ことわざ}
諺

とも
友

●友を得たいと思つたら、自分が友にならなければならない。..K・エマーソン



へい わ
平和

●神が私も創造したもうたので、私が神に帰るまでは、私のうちには平和はない。.....アウグチヌス



ゆる
赦し

●ある聾啞者は、ゆるしとは何か、と質問された時、それは花が踏みつけられたときに出す芳香ですと鉛筆で書き記した。.....カウマン

●人は神より赦されない間は、心から他人を赦さない。.....内村鑑三

キリスト教名言名句目次

あ	愛	P1～3		金 銭	P12～13
	愛 国	P3	く	悔い改め	P13
	あかし	P3		苦 難	P13～14
	悪	P3	け	賢 愚	P14
	悪 魔	P3～4		言 行	P14
	悪 心	P4		謙 遜	P14
	朝	P4	こ	向 上	P14
	争 い	P4		幸 福	P15
う	器	P4～5		孤 独	P15
	飢 え	P5		子 供	P15
え	永 遠	P5		困 難	P15
	栄 光	P5	さ	財 宝	P15
お	重 荷	P5	し	死	P15～16
か	快 楽	P6		事 業	P16
	渴 望	P6		地 獄	P16
	家 庭	P6		仕 事	P16
	神	P6～8		自 制 心	P17
	感 謝	P8		実 践	P17
	完 全	P8		嫉 妬	P17
	願 望	P9		使 命	P17
き	犠 牲	P9		自 由	P17～18
	奇 蹟	P9		宗 教	P18
	規 制	P9		十 字 架	P18
	期 待	P9～10		殉 教	P18～19
	祈 禱	P10～11		書 籍	P19
	希 望	P11		試 練	P19
	教 育	P11		人 格	P19
	教 会	P11～12		信 仰	P19～20
	恐 怖	P12		人 生	P20～21
	キリスト	P12		真 理	P21

せ	静安	P21	な	慰め	P28
	聖潔	P22	に	人間	P28～29
	政治	P22	は	花	P29
	聖書	P22～24	ひ	美	P30
	聖徒	P24		光	P30
	生命	P24		病氣	P30
	説教	P24	ふ	服従	P30～31
	絶望	P24		婦人	P31
	施与	P24		プライド	P31
	善	P24～25	へ	平安	P31
そ	存続	P25		平和	P31
た	体験	P25	ほ	牧師	P31～32
	戦い	P25		施し	P32
ち	知恵・知識	P25		本	P32
	力	P25～26	む	無知	P32
	懲戒	P26		無神論者	P32
つ	罪	P26	め	名誉・名声	P32～33
て	天国	P26～27	も	目標	P33
	伝道	P27	や	約束	P33
と	逃避	P27	ゆ	友人	P33
	独立	P27		赦し	P34
	富	P27			
	豊める人	P27			
	友	P28			

キリスト教名言名句語彙リスト

P	語彙	読み方	意味
1	～に頼る	(～に) たよ (る)	to depend on
	丈夫	じょうぶ	healthy; strong
	～に役立つ	(～に) やくだ (つ)	to be useful
	幸い	さいわ (い)	blessed; happy
	感情	かんじょう	emotion
	他人	たにん	other person/people; others
	幸福	こうふく	happiness
	肉体上	にくたいじょう	physical
	存在	そんざい	existence
	極端 (に)	きょくたん (に)	extreme (~ly)
	犠牲 (にする)	ぎせい (にする)	sacrifice (to sacrifice)
	矛盾	むじゆん	contradiction
	解決する	かいけつする	to solve; resolve
	使命	しめい	calling
	富	とみ	wealth
	名誉	めいよ	honour; fame
	失う	うしなう	to lose
	損失	そんしつ	a loss
	思想	しそう	thoughts; ideas
	金銭	きんせん	money
	学術	がくじゆつ	learning
	感化 (する)	かんか (する)	influence (to influence)
2	疲れる	つかれる	to get tired
	未来	みらい	future
	残る	のこる	to last; remain
	唯一	ゆいいつ	sole; only
	坂	さか	a slope
	空車	くうしゃ	an empty cart
	内容	ないよう	content
	空	から	empty

	甦る	よみがえ(る)	to rise from the dead
	全能	ぜん のう	almighty
	保持する	ほ じ (する)	to maintain; to uphold; to sustain
	本質	ほん しつ	essence
	進行する	しん こう (する)	to progress
	上進する	じょう しん (する)	to advance
	拒む	こば (む)	to resist, prevent
	頭上に	ず じょう (に)	over one's head
	巢	す	a nest
	悪心	あく しん	an evil intention
	ひらめく		to flicker, gleam
	本能	ほん のう	instinct
	～に宿す	(～に) やど (す)	to give shelter to
	なさしめる		to do
	ひげをそる		to shave one's beard
	伸びる	の (びる)	to grow
	～と同様	(～と) どう よう	in the same way(as)
	刈り取る	か (り) と (る)	to cut(away)
	栄光	えい こう	glory
	まばゆい		dazzling
	王座	おう ざ	a throne
3	勲章	くん しょう	a medal, decoration
	ブラ下げる	(ブラ) さ (げる)	to hang
	真正の～	しん せい (の～)	true
	品性	ひん せい	character(a person's)
	無上の	む じょう (の)	supreme
	進歩	しん ぽ	progress, growth
	支配者	し はい しゃ	ruler
	～なさん		なさる(polite form of する)
	奴隷	ど れい	a slave

	わき腹	わき ばら	side
	次ぐ (～に次ぎ)	つ ぐ	to follow (～ next in importance to)
	貴い	とうと (い)	precious
	財宝	ざい ほう	treasure
	最上 (の)	さい じょう (の)	highest ; greatest
	賜物	たま もの	present
	敬虔	けい けん	God-fearing
	畏れる	おそ (れる)	to fear(God)
	家を整える	いえ (を) ととの (える)	to manage (household)
	妻子	さい し	wife and children
	獅子	し し	a lion(in negative sense)
	養う	やしな (う)	to bring up
	悲哀	ひ あい	sorrow ; grief
	巢	す	a nest
	神御自身	かみ ご じ しん	God Himself
	最上 (の)	さい じょう (の)	supreme
	詩人	し じん	a poet
	現実界	げん じつ かい	the real world ; physical world
	歌曲	か きょく	a song
	企てる	くわだ (てる)	to plan
	処理する	しょり (する)	to manage ; to dispose of ; to deal with
	否	いな	no
	嬉しい	うれ (しい)	happy
4	非常に	ひ じょう (に)	extremely
	完全	かん ぜん	perfect
	欠点	けっ てん	a fault ; weakness
	最も	もつと も	the most
	犠牲	ぎ せい	sacrifice; self giving

	御座	みざ	throne
	お捨てになった	(お)す(てになつた)	(honorific form of「捨てた」 -gave up)
	支払われる	しはら(われる)	(honorific of「支払う」- to pay)
	溶けにくい	と(けにくい)	difficult to melt; doesn't melt easily
	溶ける	と(ける)	to melt
	石けん	せっけん	soap
	不良品	ふりょうひん	useless article; goods
	役立てようとする	やくだ(てようとする)	to make(oneself; something)of use
	役立つ	やくだ(つ)	to be useful
	惜しむ	お(しむ)	to grudge
	奇蹟	きせき	a miracle
	少年	しょうねん	a lad; young boy
	大志を抱く	たいし(を)いだ(く)	to be ambitious
	祈祷	きとう	prayer
	口にいい表す	くち(にいい) あらわ(す)	to express(in words)
	うめき		a groan
	拒む	こば(む)	to reject; to refuse
	底	そこ	the bottom
	泉	いずみ	a spring
	あふれる		to overflow
	憂い	うれ(い)	grief; distress
	悩み	なや(み)	cares; troubles
	(～に)勝つ	(～に)か(つ)	to overcome
	湧く	わ(く)	to spring up; to well up
	清水	しみず	spring water
	～のごとくに		～like～
	注ぐ	そそ(ぐ)	to pour

	古人	こじん	men of old
	呼吸	こきゅう	breath; breathing
5	惜しむ	お(しむ)	to begrudge; to grudge
	自ら	みずか(ら)	oneself
	みさかえなく		indiscriminately
	地獄	じごく	hell
	～の世継ぎである	(～の)よつ(ぎである)	to be the heir of～
	本位	ほんい	a principle ; standard ; basis
	社交	しゃこう	social
	当然	とうぜん	natural
	一般に	いっぱん(に)	in general
	うるわしい		beautiful ; lovely
	経験する	けいけん(する)	to experience
	恐れる	おそ(れる)	to fear
	受けたもうた	う(けたもうた)	受けてくださった
	金権	きんせん	finance ; money
	盛んな	さか(んな)	rich in～
	衰え	おとろ(え)	to lose strength ; to fade away
	かんばしき(かんばしい)		sweet; fragrant
	かおり		fragrance
	蚊とり線香	か(とり)せんこう	mosquito coil burnt to repel insects
	のごとく		like
6	過信になる	かしん(になる)	to become over confident
	向上する	こうじょう(する)	to improve ; to better oneself
	無益(な)	むえき(な)	useless
	困難	こんなん	trouble; suffering

	湯	ゆ	hot water
	清潔	せい けつ	clean; pure
	備え	そな (え)	preparation
	怠らず	おこた (らず)	怠る; to neglect ～ず= negative suffix
	休息	きゅう そく	rest
	重荷をおろす	おも に (をおろす)	to lay down one's burdens
	終末	しゅう まつ	the end
	生涯	しょう がい	(a person's) life
	完成	かんせ い	completion
	愚の骨頂 (である)	ぐ の こっ ちょう (である)	the height of folly
	醜い	みにく (い)	ugly
7	葬る	ほうむ (る)	to bury
	事業	じ ぎょう	works
	継続せしめたもう	けい ぞく (せしめ たもう)	継続させてくださる (継続する; to continue)
	地獄	じ ごく	hell
	一切 (の)	いっ さい (の)	all; entire
	盗み	ぬす (み)	theft; stealing
	自制心	じ せい しん	self-control
	理性	り せい	reason
	帯	おび	belt
	くつわ		bit (ie. in horse's mouth)
	賛辞	さん じ	praise
	実行する	じっ こう (する)	to put into practice
	嫉妬	しっ と	jealousy
	格言	かく げん	proverb; saying
	仕える	つか える	to serve
	真正 (の)	しん せい (の)	true
	殉教	じゅん きょう	martyrdom

	血	ち	blood
	種子	しゅ し	seed
8	人格	じん かく	personality
	激浪	げき ろう	raging sea; waves
	ただ~のみ		only
	平ら	たい (ら)	flat
	疑い	うたが (い)	doubt
	役場	やく ば	a public office
	巨人	きよ じん	a giant
	電線	でん せん	an electric wire; cable
	頂上	ちょう じょう	summit
	流れる	なが (れる)	to flow
	水源	すい げん	source
	距離	きよ り	distance
	わずか		merely; only
	数十メートル	すう じゅう (メートル)	some 10's of metres
	分離	ぶん り	to split; divide
	謙遜	けん そん	humility; modesty
	学課	がっ か	lesson
	聖潔	せい けつ	purity
9	(~に) 隠れる	(~に) かく (れる)	to be hidden(in)
	人類	じん るい	mankind
	確実 (な)	かく じつ (な)	certain; sure
	単なる	たん (なる)	simply; merely
	書物	しょ もつ	book
	生き物	い (き) もの	a living being; thing
	征服する	せい ふく (する)	to conquer
	生涯	しょう がい	life (life time)
	影響	えい きょう	influence
	無責任 (な)	む せき にん (な)	irresponsible
	渡す	わた (す)	to hand over

	治める	おさめる	to rule; govern
	(聖書) それ自体	(せいしょ) それじたい	(the Bible) itself
	解釈する	かいしゃくする	to interpret
	聖徒	せいと	a saint
	～なき		(なし) without ~
	神学	しんがく	theology
	空虚	くうきよ	empty; hollow
	盲目	もうもく	blindness
10	鐘	かね	church bell
	富	とみ	wealth
	～めば～ほど		the more ~ the more (e.g. the more you drink, the thirstier you get)
	渴く	かわく	to thirst
	ローマの諺	ローマのことわざ	a Roman proverb
	得る	える	to receive; to make (friends)
	～したもうた		してくださった
	聾啞者	ろうあしゃ	deaf and dumb person
	踏みつけられる	ふみつけられる	to be trodden on
	芳香	ほうこう	perfume
	鉛筆	えんぴつ	a pencil